

# 北見武道通信

令和6年8月29日 00706号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

[satou.toshiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.toshiharu@navy.plala.or.jp)

ニュースレター【事務局情報】

楊進先生を迎えての研修会が開催される！



8月18日(日)北見市武道館「道場2」でNPO法人日本健康太極拳協会道東地区の主催で「健康太極拳研修会」が開催されました。NPO法人日本健康太極拳協会理事長の楊進先生を迎えての研修会には道東地区より150名が参加、札幌地区から2名の参加もあり盛大に開催されました。企画した鶴花会

の長谷川花枝さんは「たくさんの人に協力を頂き、日本健康太極拳協会の教えでもある“同心協力”で行なえたことに感謝しています」と研修会の成功を喜んでいました。(佐藤)

## 第28回北見市総合武道祭の紹介③ 北見市武道祭第5回少年柔道大会 落語



6月15日(土)14:00第5回少年柔道大会が開催され熱戦が繰り上げられました。また、特設会場エントランスでは、「くぼっちゃん」の落語が行われ会場を和ませてくれました。(佐藤)



## 連載 中国「老子」の思想 四十八章 無為と作為

知識を万能とする考えを、学問に志す者は日々に強めて行く。だが、「道」にのっとる者は日々に弱めて行く。弱め弱めた窮極に、無為の境地がひらけてくる。無為の境地に到達すれば、そのはたらきは自在である。無為であってこそ、人民の心を掌握して、天下を治めることができるのだ。作為によって天下を治めようとしても、それは不可能である。原文:爲學日益、爲道日損。損之又損、以至於無爲。無爲而無不爲。取天下常以無事。及其有事、不足以取天下。 四十九章に続く